

2024年11月29日

株式会社 NTT ドコモ

前田建設工業株式会社

SMFL みらいパートナーズ株式会社

公益社団法人日本プロサッカーリーグ

## 国立競技場 × Social Well-being グループが設立した ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメントが国立競技場の運営権実施契約を締結

株式会社 NTT ドコモを代表企業とし、前田建設工業株式会社、SMFL みらいパートナーズ株式会社、公益社団法人日本プロサッカーリーグの4社が構成企業として参画するコンソーシアム「国立競技場 × Social Well-being グループ」は、2024年9月3日（火）に株式会社ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメント（以下、JNSE）を設立しました。

JNSEは、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下、JSC）が実施した「国立競技場運営事業等」に係る公募手続きに従い、2024年11月29日（金）にJSCと公共施設等運営権実施契約を締結しました。これにより、JNSEが2025年4月1日（火）から国立競技場の運営を行うことが正式に決定いたしました。

### 「株式会社ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメントの概要」

商号	株式会社ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメント
本店所在地	東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー32階
出資企業	株式会社 NTT ドコモ、前田建設工業株式会社、SMFL みらいパートナーズ株式会社、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
設立年月日	2024年9月3日（火）
事業目的	国立競技場の統括管理業務・運営業務・維持管理業務・任意業務
代表取締役社長	櫻井 稚子

JNSEは、国立競技場が元来持つ優位性と、国内外の有名アーティストの興行誘致やVIPルーム・プレミアムシートの拡張などJNSEがもたらす新たな価値をかけあわせ、国立競技場を世界トップレベルのナショナルスタジアムとすることをめざします。

主に、以下3つの事業に取り組んでまいります。

### 1. スポーツ大会および音楽イベント等の興行誘致<sup>※1</sup>

- ・日本プロサッカーリーグがJリーグの運営で長年培ってきた知見・ノウハウの活用や、芝生コンディションの最適化をはじめとする競技環境の整備により、各競技の日本代表戦など、国内外トップレベルのスポーツ大会の開催をめざします。
- ・NTTドコモが有するエンターテインメントビジネスの経験・リレーション等を活用し、国内外の有名アーティスト等による音楽興行イベントを年間20日以上開催することをめざします。

### 2. ネーミングライツの導入および協賛パートナー企業への支援

- ・新たに国立競技場にネーミングライツを導入し、今年度中に販売を開始します。
- ・広告掲出に留まらず、企業の事業成長や課題解決につながるマーケティング支援等にもJNSEが主体的に取り組むことで、協賛パートナー企業にとっての国立競技場の活用価値を高めてまいります。

## 《支援施策の例》

- ① 大型ビジョンや多様なサイネージ等を活用した、興行開催時における企業プロモーションのご提供
- ② ホスピタリティエリアの施設・サービスや各種興行と連動した、ビジネス機会創出につながる企画のご提案
- ③ スポーツ・エンターテインメント市場におけるトレンドや顧客嗜好にもとづいたマーケティング支援

### 3. ホスピタリティエリアの整備・運営

- ・3階フロアをホスピタリティエリア<sup>※2</sup>として整備します。VIP ルームの大幅増設<sup>※3</sup>やプレミアムシートの整備により、ハイクラスからカジュアル、個人利用から法人利用まで幅広いニーズに対応し、多くの来場者に新たな観戦・鑑賞体験を提供します。
- ・選手入場を間近で見られるコンテンツなど、各種興行と連携したホスピタリティエリアの付加価値創出の検討を進めます。
- ・今年度中に、各ホスピタリティエリアの販売を開始します。

2025年4月からの運営開始に向けて、「IOWN<sup>®</sup>」の導入によるスマートスタジアムの実現に向けた取り組みも引き続き検討を進めてまいります。事業の具体的な進捗状況等につきましては、JSCと協議し、適宜公表いたします。

JNSEは、国立競技場を起点とした日本のスポーツ文化の改革を推進して参ります。

※1 運営開始後の各種興行につきましては決まり次第、別途 JNSE より発表いたします。

※2 空間コンセプトやルームデザイン等については決まり次第、別途 JNSE より発表いたします。

※3 従来設置されているメインスタンド側から、フロア全体への拡張を予定しています。

\*「IOWN」は、日本電信電話株式会社の商標又は登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先			
株式会社ジャパンナショナルスタジアム・エンターテインメント ビジネスデザイン部 渉外広報課 <a href="mailto:info@jns-e.com">info@jns-e.com</a>			
株式会社 NTT ドコモ エンターテインメントプラットフォーム部 プラットフォーム事業 ベニュービジネス課 <a href="mailto:kokuritu_pj@ml.nttdocomo.com">kokuritu_pj@ml.nttdocomo.com</a>	前田建設工業株式会社 経営革新本部 広報部 <a href="mailto:maeda-release@jcity.maeda.co.jp">maeda-release@jcity.maeda.co.jp</a>	SMFL みらいパートナーズ株式会社 新事業本部 ネクストビジネス開発部 <a href="mailto:1423_next_bd@smfl-mp.co.jp">1423_next_bd@smfl-mp.co.jp</a>	公益社団法人日本プロサッカーリーグ 広報部 <a href="mailto:mediach@j-league.or.jp">mediach@j-league.or.jp</a>

## 各社概要

### 【株式会社 NTT ドコモ】

代表者	代表取締役社長 前田 義晃
所在地	東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー
営業開始日	1992 年 7 月 1 日
主な事業内容	NTT ドコモは、日本国内で最大手の携帯電話事業者です。 (携帯電話契約数：約 9,012 万 ※2024 年 6 月時点) NTT ドコモは、「新しいコミュニケーション文化の世界の創造」に向けて、個人の能力を最大限に生かし、お客さまに心から満足していただける、よりパーソナルなコミュニケーションの確立をめざします。 <a href="https://www.docomo.ne.jp/">https://www.docomo.ne.jp/</a>

### 【前田建設工業株式会社】

代表者	代表取締役社長 前田 操治
所在地	東京都千代田区富士見 2 丁目 10 番 2 号
営業開始日	1919 年 1 月 8 日
主な事業内容	前田建設工業は、土木事業・建築事業の「請負」とコンセッション、再生可能エネルギー、包括的民間委託を柱としたインフラ運営事業の「脱請負」の両輪で社会課題を解決する総合インフラサービス企業です。長年の建設事業で培ったエンジニアリング力とインフラ運営で得た金融ノウハウの融合により、社会の持続性に大きく貢献してまいります。 <a href="https://www.maeda.co.jp">https://www.maeda.co.jp</a>

### 【SMFL みらいパートナーズ株式会社】

代表者	代表取締役社長 上田 明
所在地	東京都千代田区丸の内 1 丁目 3 番 2 号
営業開始日	2018 年 10 月 1 日
主な事業内容	SMFL みらいパートナーズは、三井住友ファイナンス&リースの戦略子会社として、事業投資・事業運営や 3R など、金融の枠を超えたさまざまなソリューションを提供しています。今後成長が期待される多様な事業領域で新たな価値を創造し、お客さまや社会の要請に応えていきます。 <a href="https://www.smfl-mp.co.jp/">https://www.smfl-mp.co.jp/</a>

### 【公益社団法人日本プロサッカーリーグ】

代表者	チエアマン 野々村 芳和
所在地	東京都千代田区丸の内 2 丁目 1 番 1 号 明治安田生命ビル 8 階
営業開始日	1991 年 11 月 1 日
主な事業内容	Jリーグは、日本サッカーの水準の向上及びサッカーの普及を図ること、並びにプロサッカーの興行を通して得た知見を活用することにより、国民に対して豊かなスポーツ文化の振興と心身の健全な発達に寄与し、国際社会における交流及び親善に貢献する事業を行っています。 <a href="https://www.jleague.jp/">https://www.jleague.jp/</a>